

## 第5学年 外国語科学習指導案

指導者 竹川 寛  
ALT ヴィル ルアン

1 単元名 Unit7 Welcome to Japan. 「日本の四季や文化を紹介しよう」

(NEW HORIZON Elementary 5 東京書籍)

2 単元について

### ○教材観

本単元では、日本の伝統的な遊びや年中行事、またそれについての感想などについて伝えている映像や音声を通して、季節や形、年中行事の言い方を知り、好きな季節やその理由（行事など）、季節の行事でどんなことを行うかについて、伝え合う活動を行う。日本の文化についてやり取りをしている音声を聞くことで、日本の四季や文化のすばらしさを再発見し、また、日本の季節や文化などについて、お互いの考えや気持ちを伝え合うことができることをねらいとしている。

導入では、登場人物たちがお正月の食べ物や遊びなどについてやり取りをしている音声を聞き、日本の文化を見直すとともに、季節や形などの新しい語彙に慣れ親しませ、徐々に話す活動へと移行していく。学習した語句や表現を使って、好きな季節や日本の行事について、児童同士でクイズを出し合ったり、考えや気持ちを伝え合ったりする活動を行っていく。この際、自分のことを伝えるだけでなく、相手のことを意識して、伝え合ったり、話し合ったりする。また、“Over the Horizon”では、世界に広がる日本文化などについて考え、日本文化の魅力に気づかせる。

本単元では、アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができるようになることも目標としている。

### ○児童観

本学級の児童は現在、週2時間の外国語科の授業に取り組んでいる。児童数が2名ということもあり、教師とALT、児童間のコミュニケーション活動やミニゲームを多く取り組んできた。新出の語彙や表現使ったゲームには、意欲的に参加することができている。しかし、英語学習自体に、苦手意識を持つ児童もあり、特に言語活動を行う際には配慮が必要である。

年度当初に行った英語教育改善プラン推進事業アンケートの結果が以下の通りである。

男子1名 女子1名 計2名（アンケート回答者2名）

質問事項	思う	どちらかというと思う	あまり思わない	思わない
英語の勉強は好きですか。	1	0	1	0
英語の勉強は大切だと思いますか。	0	1	0	1
英語の授業で学習していることは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	1	1	0	0

外国のことについてもっと知ったり，日本やあなたが住んでいる地域のことについて，外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。	1	0	1	0
あなたは将来，積極的に英語を使うような生活をしたたり職業についたりしたいと思いますか。	1	0	0	1
授業では，アルファベットで書かれた文字を見て，読んだり，意味を考えたりする活動が行われていると思いますか。	1	1	0	0
授業では，英語で自分の考えや気持ちなどを友達や先生と伝え合う活動が行われていると思いますか。	1	0	1	0
授業では，スピーチなど，英語で自分の考えや気持ちなどを発表する活動が行われていると思いますか。	1	0	1	0
授業では，学習した単語や文を書き写したり，それらを使って，自分のことを書いたりする活動が行われていると思いますか。	1	1	0	0
単元の終わりや学期末に，英語を使って話したり，発表したりするときに，授業で取り組んできたことが生かされていると思いますか。	1	0	1	0
自分が英語を使って何ができればいいのか，目標を理解して，英語の学習をしていると思いますか。	1	1	0	0
振り返りカード等を書くことで，自分の学習を振り返ったり，次の学習でがんばりたいことを考えたりしていますか。	1	0	0	1

アンケートで，英語の学習にとっても前向きな児童が，「英語の勉強は大切だと思いますか。」「あなたは将来，積極的に英語を使うような生活をしたたり職業についたりしたいと思いますか。」の項目については，「全くそうは思わない」と回答していた。これは，児童が英語学習の意義や英語を使ったコミュニケーション活動の楽しさを感じていないからではないかと考える。知識を伝達するだけの授業にならないよう，既習表現を使ったミニゲームや実際のやり取りの場面に即したコミュニケーション活動を効果的に取り入れ，英語学習に前向きに取り組めるようになっていく必要がある。

## ○指導観

本学級は在籍児童が2名ということもあり、学級内の児童同士や対教師でのコミュニケーション活動が限定的になってしまう。また、本単元のねらいが、日本の季節や文化、行事などを伝え合うことであることから、日本に興味がある外国人に伝える場面を設定することで、より必然性のあるコミュニケーション活動を行うことができると考えた。そこで、単元のゴールには、オーストラリアに住むALTの弟に、興味を持ってもらえるように工夫しながら、お互いの国の文化をオンラインで紹介し合う活動を設定する。本単元で扱う“What do you do on～?”や年中行事の単語に加えて、既習表現であるや“Do you like～?”“Can you～?”などを使ってやり取りをしながら、日本の伝統行事や文化を紹介していく。ただ一方的に話すだけでなく、相手からの質問に答えたり、反応したりすることができるように、前単元から継続して指導していく。

第5時では、本単元で学習した季節にする年中行事とその行事であることをオンラインで紹介し合う活動を設定する。在籍児童数が2名ということもあり、一人一人の児童が日本の年中行事について英語で説明できるように指導をしていく。第7時では、既習表現を使って、自分のおすすめの日本文化を工夫して伝える活動を設定していく。パソコンが得意な児童がいることから、PowerPointを使って、画像や映像を見せるなど、相手が興味を持てるような工夫をしながら日本の文化を紹介できるように指導をしていく。

### 【本単元に関わる主な言語教材】

(新出表現)

Why do you like ～ ? We have ～ in . . . . What do you do on ～ ? I usually ～ .

(既習表現)

Can you ～ ? You/I can ～ . This is ～ . What do you want to study?

How are you? What ～ do you like?, I like～ .

(語彙)

形 (square, rectangle, star, diamond, circle, heart)

色 (blue, red, green, yellow, pink, orange, black)

気持ち (beautiful, fun, delicious, )

食べ物 (sushi, rice cake, soba)

季節 (spring, summer, fall, winter)

行事 (New Year's Day, Christmas, Halloween, Star Festival, Doll's festival, Hanami, Fireworks  
Full moon viewing, Sports day, Children's day, Summer festival)

### 3 校内研との関わり

自ら学び、生き生きと学習に取り組む児童の育成

～新学習指導要領の理念をふまえた授業改善に向けて～

#### (1) 研究目標

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善や、家庭・地域との連携を充実させることで、生き生きと学ぶ児童の育成を目指す。

#### (2) 具体的な手立て

学習指導要領の全面実施により小学校の英語教育の向上を目指す「英語教育改善プラン推進事業」を国から委託を受け、本校がその推進校として2年間外国語科について研究することとなった。グローバル社会に生きる児童に求められる英語による発進力を向上するために、実際の目的・場面・状況に応じた英語を活用する課題を設定し、指導・評価する授業を考えていく。

児童の思考力を深める工夫として、課題に対する学びの必然性を児童にもたせることを意識している。本単元ではすでに交流のあるALTの弟と仲良くなり、相手が興味を持ちそうな日本の文化を紹介するという場面を設定している。英語を使った活動に必然性や具体性をもたせ、「英語を使いたい」、「もっと知りたい」といった意欲を高め、言語活動を活発に行わせることにもつなげている。

### 4 山梨県版「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標（第5学年）

聞くこと	読むこと	話すこと [やりとり]
ゆっくりはっきりと話さされれば、日常生活の出来事や慣習的なことについて、具体的な情報を聞き取ることができる。	音声で十分慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。	日常生活の出来事や慣習的なことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。

※関係する領域別目標：聞くことイ、読むことイ話すこと [やり取り] イ

### 5 単元の目標

相手に日本のよさについてよく知ってもらうために、日本の文化や行事について伝え合うことができる。

### 6 単元の評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現力	関心・意欲・態度

<p>話すこと (やり取り)</p>	<p>&lt;知識&gt; 四季や年中行事の言い方や新出表現 (We have ~ in . . . , What do you do on ~ ?) について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; 日本の四季や年中行事について, "We have ~ in . . ." や "What do you do on ~?" などの表現を用いて, 自分の考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>日本のよさについてよく知ってもらうために, 日本の文化や行事について, お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>	<p>日本のよさについてよく知ってもらうために, 日本の文化や行事について, お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p>
------------------------	--	--	---

7 単元の指導と評価の計画 (全8時間)

時	目標 (◆) 主な活動 (○) アクティビティ (・) 誌面化されている活動 (【】)	評 価			
		知 技	思 判 表	態 度	◎評価規準 (評価方法)
1	<p>◆季節や年中行事の言い方を知る。</p> <p>○Greeting ・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にち, 時間を確認する。</p> <p>○本単元の見通しを持つ。 ・ALT の弟 (Morne) さんからのビデオを見て, Morne さんが日本に来たいこと, 日本の行事に興味があることを知る。</p> <p>○Vocabulary ・季節や行事の言い方を JTE と ALT のやり取りから知る。</p> <p>○【Starting Out】 ・教科書の絵を見て, 表現を確認しながら, No.1~5 の音声や映像を</p>				★本時では, 目標に向けて指導は行いが, 記録に残す評価は行わない。

	<p>視聴する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを使いながら、新しく出てきた表現を知る。</li> </ul> <p>○【Let's try1】 P67</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・keyword game を行う。新しい語彙の中からキーワードを決め、ALT がキーワードを言ったら、消しゴムを取る。</li> </ul> <p>○【Sounds and Letters】 P96</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Animal jingles を歌い、a,b,c,d,e,f の音を覚える。</li> </ul> <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りをワークシートに記入する。</li> </ul>			
2	<p>◆日本の遊びや年中行事について聞き、クイズをする。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶、調子、天気、曜日、日にち、時間を確認する。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JTE と ALT が話す好きな季節の会話を、写真を見ながら聞く。</li> <li>・「What season do you like?」について JTE や ALT と話す。</li> </ul> <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節や行事、その行事であることの言い方を、ピクチャーカードを見ながら確認する。</li> <li>・Missing game を行う。</li> </ul> <p>○【Let's Listen2】 P68</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の音声を聞いて、答えを線で結ぶ。</li> <li>・答え合わせをする。</li> </ul> <p>○【Let's try2】 P68</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JTE と ALT と一緒にスリーヒントクイズを出し合う。</li> <li>・小さいピクチャーカードをランダムに渡し、そのカードを見てヒン</li> </ul>			<p>★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。</p>

	<p>トを考えて出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JTE と ALT がデモンストレーションを行い、表現を確認する。</li> </ul> <p>○ 【Sounds and Letters】 P96</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Animal jingles を歌い、 a,b,c,d,e,f の音を覚える。</li> </ul>			
3	<p>◆日本の年中行事ですることなどについてたずね合う。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 挨拶、調子、天気、曜日、日にち、時間を確認する。</li> </ul> <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 季節や行事、その行事ですることの言い方を、ピクチャーカードを見ながら確認する。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Vocabulary からの流れで JTE と ALT が話すことを、写真を見ながら聞く。</li> <li>・ 「What do you do on ~?」について JTE と ALT と話す。</li> </ul> <p>○ 【Let's Listen3】 P69</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音声を聞きながら、線で結ぶ。</li> <li>・ 答え合わせをする。</li> <li>・ 英語の表現を確認する。</li> </ul> <p>○ 【Let's try4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ それぞれの季節にすることやできることを考えてワークシートに記入する。</li> <li>・ ピクチャーディクショナリーを参考に、英語で言えそうなことを考える。</li> <li>・ ALT と JTE でデモンストレーションを行い、会話の進め方を確認する。</li> <li>・ JTE や ALT にそれぞれの季節にすることやできることを伝えてみ</li> </ul>	○		<p>(b) おおむね満足できる状況</p> <p>◎日本の四季や年中行事について、"We have ~ in …" や "What do you do on ~?" などの表現を使って、多少の間違ひがありながらもを伝え合うことができる。</p>

	<p>る。</p> <p>○【Sounds and Letters】 P96</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Animal jingles を歌い, a,b,c,d,e,f の音を覚える。</li> </ul> <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振り返りを Feedback sheet に記入する。</li> </ul>				
4	<p>◆職員室の先生に季節の行事やその行事ですることなどについてたずね合う。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にち, 時間を確認する。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JTE と ALT が話す好きな季節の会話を, 写真を見ながら聞く。</li> <li>・ 「What season do you like?」について JTE や ALT と話す。</li> </ul> <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 季節や行事, その行事ですることの言い方を, ピクチャーカードを見ながら確認する。</li> <li>・ 黒板にピクチャーカードを黒板に掲示しながら, 既習表現の言い方を確認する。</li> </ul> <p>○Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デモンストレーションを行い, 会話の進め方を確認する。</li> <li>・ 職員室にいる先生におすすめの年中行事とその行事ですることを尋ねる。</li> <li>・ 先生からの質問にも答える。</li> <li>・ わからないところやうまくいかないところがあれば, 考えて修正する。</li> </ul> <p>○Feedback</p>				<p>★本時では, 目標に向けて指導は行いうが, 記録に残す評価は行わない。</p>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞いて分かったことを全体で確認する。</li> <li>・次回はALTの弟に季節の年中行事を紹介し合うことを伝える。</li> </ul>			
5 本 時	<p>◆それぞれの季節にする行事を考えて、その行事にすることや、食べるものについて尋ね合おう。(オンライン)</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶、調子、天気、曜日、日にち、時間を確認する。</li> </ul> <p>○ALTの弟(Morne)の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すでに一度オンラインで話したことがあるため、簡単な挨拶と紹介を行う。</li> </ul> <p>○3 ヒントクイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALTが出す3ヒントクイズを聞き、問題に答える。</li> <li>・Morneさんにも参加してもらう。</li> </ul> <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節や行事、その行事ですることの言い方を、ピクチャーカードを見ながら確認する。</li> <li>・黒板にピクチャーカードを黒板に掲示しながら、既習表現の言い方を確認する。</li> </ul> <p>○Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デモンストレーションを行い、会話の進め方を確認する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ループリック提示し、確認する。</li> <li>・ALTの弟とzoomを通して、会話を行う。一人の児童が会話をしている間、もう一人の児童は聞いて分かったことをワークシートにメモをする。</li> </ul>	○	○	<p>(b) おおむね満足できる状況</p> <p>◎相手の国の年中行事を知り、日本の年中行事を知ってもらうために、行事であることを説明したり、相手に質問したり、答えたりしている。 (思考力・判断力・表現力)</p> <p>◎相手の国の年中行事を知り、日本の年中行事を知ってもらうために、行事であることを説明したり、相手に質問したり、答えたりしようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)</p> <p>&lt;行動観察・振り返りカード点検&gt;</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会話が終わったら、役割を交代してもう一度、ALT の弟と会話を行う。</li> <li>○Feedback <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT の弟に聞いて分かったことを全体で確認する。</li> <li>・ALT と ALT の弟からフィードバックをもらう。</li> </ul> </li> <li>○Reflection <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィードバックシートに振り返りを記入する。</li> </ul> </li> </ul>			
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆おすすめの日本文化を考えて、発表の準備をする。</li> <li>○Greeting <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶，調子，天気，曜日，日にち，時間を確認する。</li> </ul> </li> <li>○Small Talk <ul style="list-style-type: none"> <li>・JTE と ALT の冬に何をして楽しむかについての会話を聞く。</li> <li>・「What do you enjoy in winter?」について JTE と ALT と話す。</li> </ul> </li> <li>○紹介したい日本のおすすめの文化を考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・紹介をするために，言えることを考える。</li> <li>・どのように紹介するか考えて PowerPoint やクイズを作る。</li> </ul> </li> <li>○【Sounds and Letters】 P72 <ul style="list-style-type: none"> <li>・Animal jingles を歌い，T～Z の音を覚える。</li> </ul> </li> </ul>			★本時では，目標に向けて指導は行うが，記録に残す評価は行わない。
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆おすすめの日本文化を考えて，ALT に伝えてみる。</li> <li>○Greeting <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶，調子，天気，曜日，日にち，時間を確認する。</li> </ul> </li> </ul>			★本時では，目標に向けて指導は行うが，記録に残す評価は行わない。

	<p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「What do you do on ~?」について JTE と ALT と話す。</li> </ul> <p>○Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紹介したい日本のおすすめの文化を ALT に伝える</li> <li>・ALT や JTE からの質問に答える。</li> <li>・ALT からフィードバックをもらい、修正をする。</li> </ul> <p>○【Sounds and Letters】 P72</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Animal jingles を歌い、T～Z の音を覚える。</li> </ul> <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りをフィードバックシートに記入をする。</li> </ul>			
8	<p>◆興味を持ってもらえるように工夫しながら、おすすめ文化を伝え合おう。(オンライン)</p> <p>「パフォーマンステスト」</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶、調子、天気、曜日、日にち、時間を確認する。</li> </ul> <p>○【Do you know?】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界に広がる日本文化について知る。</li> <li>・Morne さんも参加し、オーストラリアでの日本文化について質問したり、話を聞いたりする。</li> </ul> <p>○Activity①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JTE がまずおすすめ文化の紹介を行い、発表の仕方を確認する。</li> <li>・児童から調べたおすすめ文化を ALT の弟に向けて発表する。</li> <li>・ALT の弟から質問に答える。</li> </ul>	○	○	<p>(b) おおむね満足できる状況</p> <p>◎おすすめ文化やその文化でできることを伝え合っている。 (知識・技能) &lt;行動観察&gt;</p> <p>◎お互い国のよさを知ってもらうために、おすすめ文化について伝えたり、質問したり、答えたりしている。(思考力・判断力・表現) &lt;行動観察・振り返りカード点検&gt;</p> <p>◎お互い国のよさを知ってもらうために、相手を意識しながら、おすすめ文化について伝えたり、質問したり、答えたりしようとしている。(主体的に取り組む態度) &lt;行動観察・振り返りカード点検&gt;</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・知らない表現が出てきた場合、教師は翻訳するなどの支援を行う。</li> </ul> <p>○Activity②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT の弟のおすすめのオーストラリアの文化や行事について知る。</li> <li>・分かったことをワークシートに記入する。</li> <li>・聞きたいことがあれば質問を試みる。</li> </ul> <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT とその弟からフィードバックをもらう。</li> <li>・振り返りをフィードバックシートに記入をする。</li> </ul>				
---	--	--	--	--

[単元のパフォーマンス課題] 単元目標、単元の評価規準を実現するための姿

オーストラリアに住む ALT の弟の Morne さんと、興味を持ってもらえるように工夫しながら、お互いの国のおすすめの文化を伝え合う。

[評価規準（ルーブリック）]

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	日本のおすすめの文化について、誤りのない表現でやり取りをしている。	ALT の弟とお互いの国のよさを知ってもらうために、おすすめ文化について、詳しく伝えたり、質問したり、答えたりしている。	ALT の弟とお互いの国のよさを知るために、相手を十分に意識しながら、おすすめ文化について伝えたり、質問したり、答えたりしようとしている。
b	日本のおすすめの文化について、誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度にやり取りをしている。	ALT の弟とお互いの国のよさを知ってもらうために、おすすめ文化について、伝えたり、質問したり、答えたりしている。	ALT の弟とお互いの国のよさを知るために、相手を意識しながら、おすすめ文化について伝えたり、質問したり、答えたりしようとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

[想定されるパフォーマンス] 思考・判断・表現 b

M : Please tell me about your recommended Japanese cultures.

S: OK. We have Kaiten-sushi in Japan.

M: What do you do on Kaiten-sushi?

S: You can eat many sushi. You can enjoy ramen and dessert. It's delicious!

M: Sounds great! I want to try!

S: Do you like sushi?

M: Yes! I love sushi! Do you like sushi, too?

S: Yes.

M: OK. Thank you for telling me!

### 8 本時の学習

(1) 日時 1月26日(水) 5校時

(2) 場所 5年教室

(3) 目標

お互いの国の年中行事について知るために、質問をしたり、質問に答えたりしよう。

(4) 本時展開

時間	児童の活動	指導者の活動	指導上の留意点 ◎評価規準 (評価方法)
2分	<p>1. Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> <li>・天気、曜日、日にちの問いに答える。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALTの弟(Morne)とオンラインであいさつをする。</li> <li>・Morneさんについて教師の質問を聞いて思い出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体に挨拶し、天気、曜日、日にちについて質問する。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">How are you?</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の前に Morneさんとzoomでつないでおく。</li> <li>・Morneさんを紹介し、簡単な挨拶と質問をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピクチャーカード</li> </ul>
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>J: This is today's guest. Do you remember him?? His name is ....</p> <p>S: Morne.</p> <p>J: Let's say Hello to him!</p> <p>S: Hello, How are you?</p> </div>	

	<p>2. Warm up</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 ヒントクイズを行う。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A: What's this? Hint1, it's hot Hint2, you can swim. Hint3, you can eat ice cream What's this? S: It's summer.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PowerPoint を使用し, Morne さんも参加できるように配慮する。</li> <li>・ 本時の活動に積極的に取り組めるよう, 楽しい雰囲気を作る。</li> <li>・ 本時の学習に関する 3 ヒントクイズを出題し, めあてにつなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テレビ</li> <li>・ iPad</li> <li>・ PC</li> </ul>
1分	<p>3. Today's Goal</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時のめあてをつかむ。</li> <li>・ めあてを声に出して読む。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p><b>お互いの国の年中行事について知るために, 質問をしたり, 質問に答えたりしよう。</b></p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時のめあてを提示し児童と確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テレビ</li> <li>・ iPad</li> <li>・ めあて (掲示用)</li> </ul>
5分	<p>5. Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新出表現 (年中行事) を確認する。</li> <li>・ 教師の質問に答える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童に "What's this?" と尋ねながらピクチャーカードを黒板に掲示する。</li> <li>・ その行事が好きかやその行事であることを英語で尋ねながら確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ピクチャーカード</li> </ul>
18分	<p>6. Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JTE が Morne さんに日本の行事を伝え合うのを聞き, 会話の進め方を確かめる。</li> <li>・ 話す時に気をつけることを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デモンストレーションとして JTE が Morne さんと年中行事を伝え合う。</li> <li>・ ルーブリックを確認し, 活動への意欲を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テレビ</li> <li>・ iPad</li> <li>・ ワークシート</li> <li>・ ルーブリック</li> </ul>

やり取りの例（十分に満足できる状況）

S I : Hello!

M : Hello!

S I : Question OK? （会話の導入が言える。）

M : Sure !

S I : What do you do in spring?

M : We have~（オーストラリアの行事）.

S I : What do you do on ~（その行事）?

M : I can ~. It's ~.

S I : Good. Do you like it?（反応したり，追加の質問ができる。）

M: Yes! What do you do in spring?

S I : We have Hanami in spring.

M: Oh, what do you do on Hanami?

S I : We can enjoy Hanami-bento. It's delicious.（聞かれたことにしっかり  
答えられる）

M: Oh, sounds interesting! Do you like Hanami?

S I : Yes, I do.

S I : Thank you!

- ・ALTの弟と zoom を通して，春夏秋冬で行う行事について会話を行う。二人で協力しながら，年中行事について伝えたり，質問に答えたりする。
- ・わかったことをワークシートにメモをする。
- ・会話が終わったところで，困ったことはなかったか，他に聞きたいことはないかを確認する。
- ・他の季節の行事について再度お互いの知りたいことを聞き合う。

- ・未習の表現や難しい英語が出てきた場合はゆっくり話したり，訳したりして，補足の説明を入れたりする。
- ・言い方が分からない場合は，もう一人の児童と協力して伝えるように促す。
- ・二人とも聞き終わったところでさらに聞きたいことがないかを確認する。  
<中間指導>

◎相手の国の年中行事を知り，日本の年中行事を知ってもらうために，行事であることを説明したり，相手に質問したり，答えたりしている。  
(行動観察)

8分	<b>5. Reflection</b> ・ALT の弟から分かったことを ALT の質問に答えながら確認する。  ・ALT や ALT の弟からフィードバックをもらう。  ・ワークシートに振り返りを記入する。 ・学んだことや気付いたことを発表する。	・英語で質問し、しっかり聞き取れたかを確認する。  ・JTE は ALT とその弟に今日の児童のよいところや初めて知ったこと、もっと知りたいことなどを伝える。	・ワークシート
1分	<b>6. Greeting</b> ・挨拶をする。	・挨拶をする。	

J:JTE A:ALT S:児童 M:ALT の弟 (Morne)

(5) 評価基準

「話すこと (やり取り)」の思考・判断・表現

(a) 十分満足できる状況	(b) おおむね満足できる状況	(c) 努力を要する状況と指導の手立て
相手の国の年中行事を知り、日本の年中行事を知ってもらうために、行事であることを説明したり、相手に詳しく質問したり、答えたりしている。	相手の国の年中行事を知り、日本の年中行事を知ってもらうために、行事であることを説明したり、相手に質問したり、答えたりしている。	(b)を満たしていない →改善点について振り返りシートに記入したり、個別支援を行ったりする。

「話すこと [やり取り)」の主体的に学習に取り組む態度

(a) 十分満足できる状況	(b) おおむね満足できる状況	努力を要する状況と指導の手立て
相手の国の年中行事を知り、日本の年中行事を知ってもらうために、行事であることを説明したり、相手に詳しく質問したり、答えたりしようとしている。	相手の国の年中行事を知り、日本の年中行事を知ってもらうために、行事であることを説明したり、相手に質問したり、答えたりしようとしている。	(b)を満たしていない →改善点について振り返りシートに記入したり、個別支援を行ったりする。



やり取りの例（十分に満足できる状況 a）

SI : Hello!

M : Hello!

SI : Question OK? （会話の導入が言える。）

M : Sure !

SI : What do you do in spring?

M : We have~（オーストラリアの行事）.

SI : What do you do on ~（その行事）?

M : I can ~. It's ~.

SI : Good. Do you like it?（反応したり，追加の質問ができる。）

M: Yes! What do you do in spring?

SI : We have Hanami in spring.

M: Oh, what do you do on Hanami?

SI : We can enjoy Hanami-bento. It's delicious.（聞かれたことにしっかり答えられる）

M: Oh, sounds interesting! Do you like Hanami?

SI : Yes, I do.

SI : What do you do on ~?

やり取りの例（おおむね満足できる状況 b）

SI : Hello!

M : Hello!

SI : ~~Question OK?~~

M : ~~Sure!~~

SI : What do you do in spring?

M : We have~（オーストラリアの行事）.

SI : What do you do on ~（その行事）?

M : I can ~. It's ~.

SI : Good. ~~Do you like it?~~（反応することができる）

M: ~~Yes!~~ What do you do in spring?

SI : We have Hanami in spring.

M: Oh, what do you do on Hanami?

SI : We can enjoy Hanami-bento. Delicious.（多少の間違ひがあるが伝えることができる。）

M: Oh, sounds interesting! Do you like Hanami?

SI : Yes.

SI : What do you do on ~?

(6) 配置

